

# 広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 平成28年11月 ～

この「財政状況の公表」は、後期高齢者医療制度の運営にお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を、皆さんに知っていただくため、毎年度、5月に下半期分（前年10月1日から3月31日まで）の財政状況と当年度の当初予算を、11月に上半期分（4月1日から9月30日まで）の財政状況と前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回は、平成28年度上半期（平成28年4月1日から9月30日まで）の予算の執行や財産の状況と平成27年度の決算状況について公表します。

また、最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。



# 平成28年度上半期の財政状況

## ～予算執行の状況と資産等の概要～

以下で説明する財政状況は、平成28年9月30日現在で記載しています。

## 1 平成28年度上半期の補正予算の概要

上半期の補正予算のうち主なものは、次のとおりです。

### (1) 一般会計

平成28年9月30日までに一般会計予算の補正はありませんでした。

### (2) 後期高齢者医療特別会計

平成28年9月30日までに後期高齢者医療特別会計予算の補正はありませんでした。

●上半期の一般会計補正予算の状況

(歳入)

(単位：千円)

区 分	当初予算		予算現額
分担金及び負担金	1,009,438		1,009,438
国庫支出金	1		1
財産収入	126		126
繰入金	100,000		100,000
繰越金	1		1
諸収入	309		309
合 計	1,109,875		1,109,875

(歳出)

(単位：千円)

区 分	当初予算	予備費充用	予算現額
議会費	1,964		1,964
総務費	325,670		325,670
民生費	777,078		777,078
公債費	163		163
予備費	5,000		5,000
合 計	1,109,875	0	1,109,875

●上半期の後期高齢者医療特別会計補正予算の状況

(歳入)

(単位:千円)

区 分	当初予算		予算現額
市町支出金	63,329,364		63,329,364
市町保険料等負担金※	(32,831,262)		(32,831,262)
国庫支出金	130,061,594		130,061,594
県支出金	31,856,684		31,856,684
支払基金交付金	160,386,245		160,386,245
特別高額医療費共同事業交付金	69,629		69,629
財産収入	3,929		3,929
繰入金	2,780,844		2,780,844
繰越金	1		1
県財政安定化基金借入金	1		1
諸収入	354,779		354,779
合 計	388,843,070		388,843,070

※市町保険料等負担金：市町支出金のうち保険料等についての再掲

(歳出)

(単位:千円)

区 分	当初予算	予備費充用	予算現額
総務費	765,129		765,129
保険給付費	387,594,851		387,594,851
特別高額医療費共同事業拠出金	99,681		99,681
保健事業費	293,520		293,520
基金積立金	3,929		3,929
公債費	3,247		3,247
諸支出金	57,713		57,713
予備費	25,000		25,000
合 計	388,843,070	0	388,843,070

## 2 平成28年度上半期の歳入歳出予算の執行状況

予算執行状況については次のとおりです。

### ●一般会計の予算執行状況（平成28年9月30日現在）

#### （歳入）

（単位：千円）

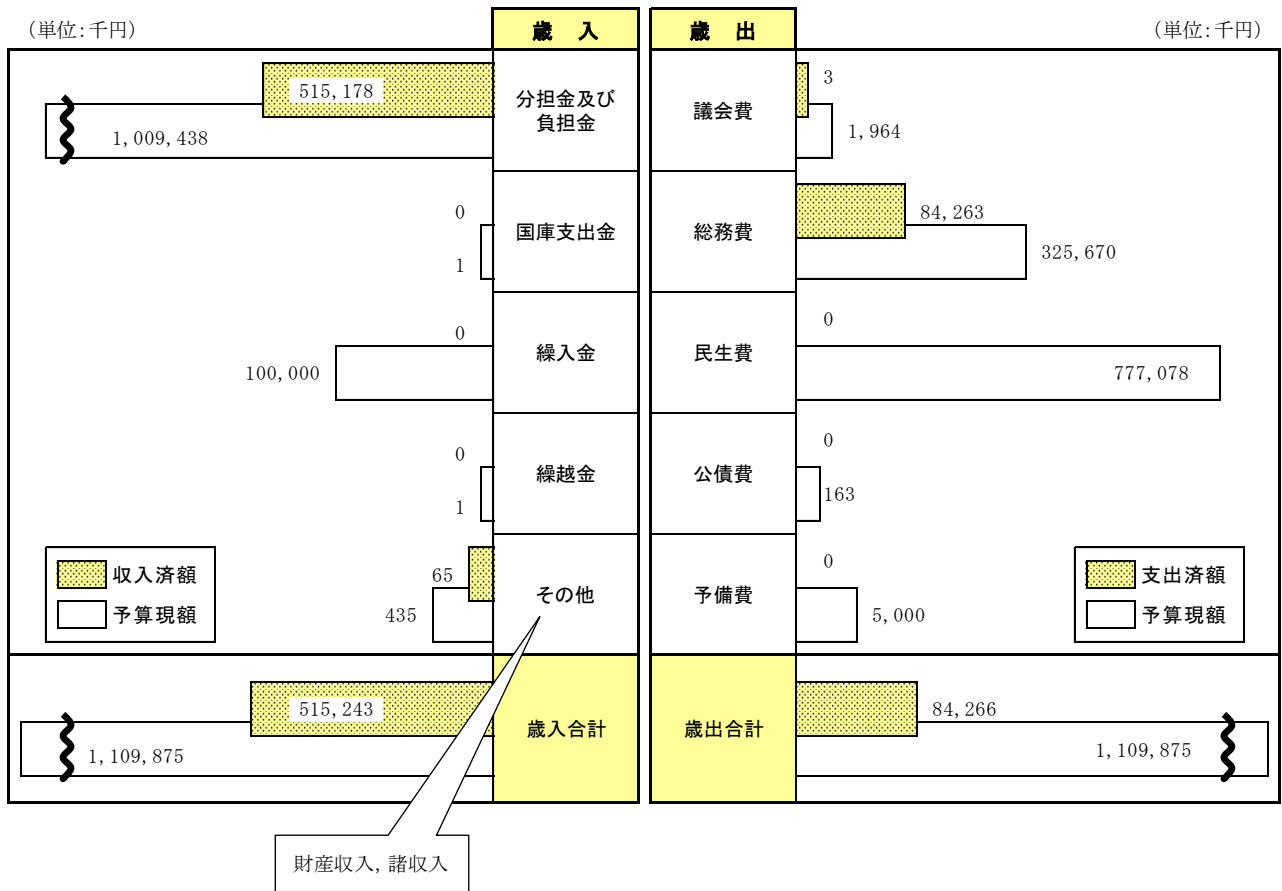
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	1,009,438	515,178	51.0%
国庫支出金	1	0	0.0%
財産収入	126	31	24.6%
繰入金	100,000	0	0.0%
繰越金	1	0	0.0%
諸収入	309	34	11.0%
合 計	1,109,875	515,243	46.4%

#### （歳出）

（単位：千円）

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	1,964	3	0.2%
総務費	325,670	84,263	25.9%
民生費	777,078	0	0.0%
公債費	163	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合 計	1,109,875	84,266	7.6%

グラフ「平成28年度一般会計予算の執行状況（平成28年9月30日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。



●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況（平成28年9月30日現在）

（歳入）

（単位：千円）

区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支出金	63,329,364	27,811,992	43.9%
市町保険料等負担金※	(32,831,262)	(12,442,204)	(37.9%)
国庫支出金	130,061,594	77,502,219	59.6%
県支出金	31,856,684	20,332,070	63.8%
支払基金交付金	160,386,245	68,785,032	42.9%
特別高額医療費 共同事業交付金	69,629	0	0.0%
財産収入	3,929	384	9.8%
繰入金	2,780,844	0	0.0%
繰越金	1	3,882,830	388,283,000.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	354,779	252,629	71.2%
合 計	388,843,070	198,567,156	51.1%

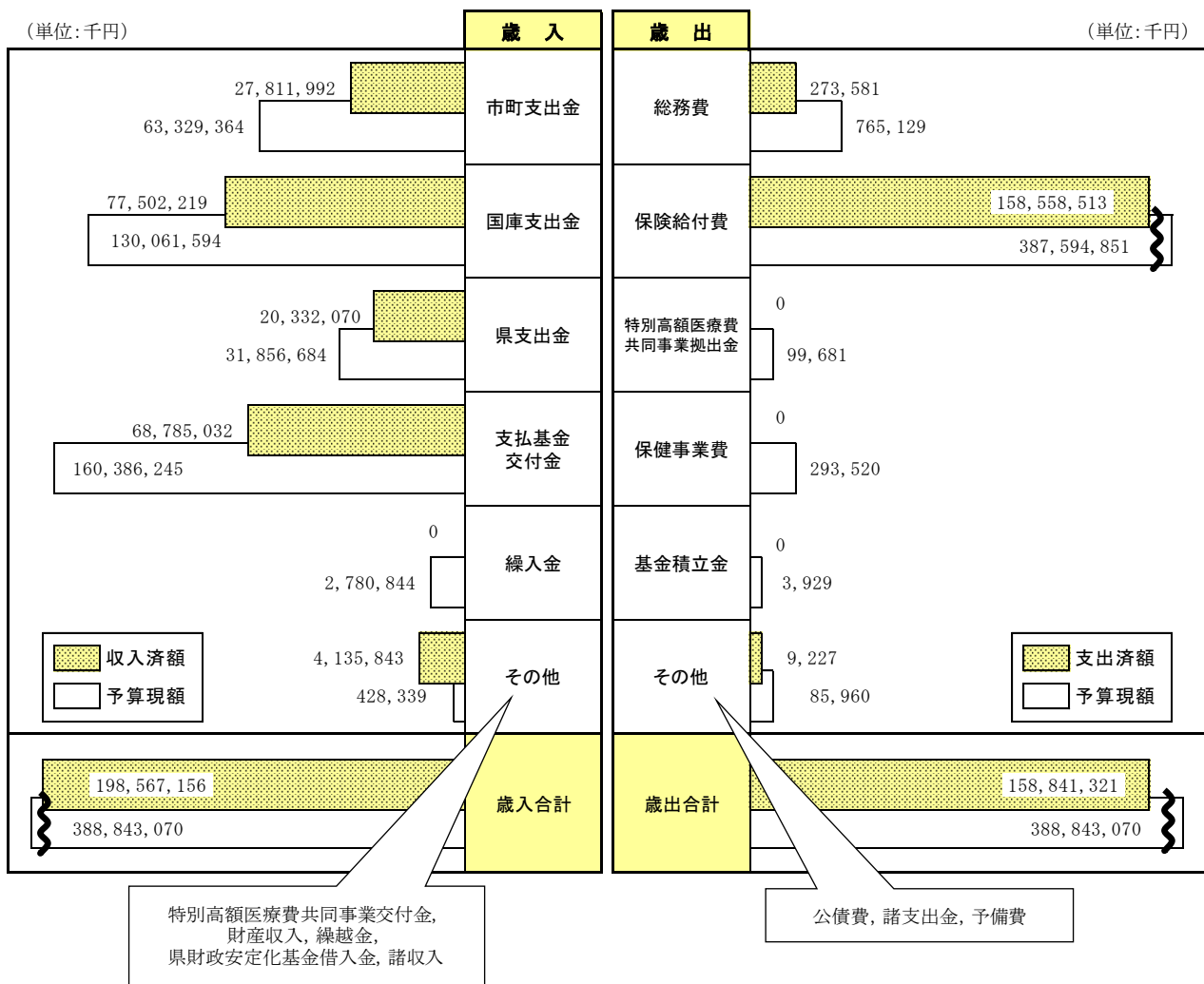
※市町保険料等負担金：市町支出金のうち保険料等についての再掲

（歳出）

（単位：千円）

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	765,129	273,581	35.8%
保険給付費	387,594,851	158,558,513	40.9%
特別高額医療費 共同事業拠出金	99,681	0	0.0%
保健事業費	293,520	0	0.0%
基金積立金	3,929	0	0.0%
公債費	3,247	0	0.0%
諸支出金	57,713	9,227	16.0%
予備費	25,000	0	0.0%
合 計	388,843,070	158,841,321	40.8%

グラフ「平成28年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（平成28年9月30日現在）」



(注) 上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

### 3 広域連合が所有する財産の現在高

平成28年9月30日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

#### 【物 品】

区 分	数 量	摘 要
物 品	3	財務会計システム1式，広域連合システム DB サーバ関連機器1式，広域連合システム処理結果検証用機器1式

(取得価格1件100万円以上の物品)

#### 【基 金】

名 称	金 額 (円)	摘 要
財政調整基金	243,547,116	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
後期高齢者医療給付準備基金	9,469,404,682	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金

### 4 一時借入金及び地方債の借入状況

#### (1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための短期借入金です。

平成28年4月1日から9月30日までの間の借入れはありませんでした。

#### (2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するためのものです。

平成28年9月30日現在において、借入れはありません。

## 5 住民負担の状況

被保険者に納めていただいた保険料は、医療給付等に要する費用に充てられる「保険料等負担金」として、各市町から広域連合に納付されています。

この他、各市町からは、広域連合の運営に要する費用に充てられる「事務費負担金」、及び医療給付に要する費用に一定の割合で充てられる「療養給付費負担金」が広域連合に納付されています。

平成28年4月1日から平成28年9月30日における各市町の納付額は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	保険料等負担金	事務費負担金	療養給付費負担金	合計
広島市	4,494,910	169,986	4,926,054	9,590,950
呉市	1,304,491	44,786	1,671,474	3,020,751
竹原市	175,554	7,666	225,150	408,370
三原市	555,557	20,186	742,044	1,317,787
尾道市	878,934	29,026	1,043,280	1,951,240
福山市	1,971,561	74,630	2,254,728	4,300,919
府中市	250,874	10,216	269,466	530,556
三次市	354,256	19,830	536,095	910,181
庄原市	254,636	11,126	386,280	652,042
大竹市	168,397	7,306	192,150	367,853
東広島市	688,843	27,962	804,468	1,521,273
廿日市市	575,009	20,468	625,290	1,220,767
安芸高田市	184,426	8,562	237,168	430,156
江田島市	206,020	11,496	306,607	524,123
府中町	238,535	9,550	227,340	475,425
海田町	116,590	6,204	122,508	245,302
熊野町	133,704	6,224	130,458	270,386
坂町	71,942	4,370	80,472	156,784
安芸太田町	52,376	4,060	94,494	150,930
北広島町	113,249	6,390	168,036	287,675
大崎上島町	67,187	4,222	85,758	157,167
世羅町	109,723	6,066	137,628	253,417
神石高原町	70,701	4,846	102,840	178,387
合計	13,037,475	515,178	15,369,788	28,922,441

※保険料等負担金には、平成27年度の納付額(595,271千円)を含んでいます。

## 主要な予算科目の内容

### 1 一般会計

#### (歳入)

区 分	説 明
分担金及び負担金	広域連合を構成する23市町からの事務費分担金
国庫支出金	「意見を聞く場」の設置等に要する経費に充てられる特別調整交付金
財産収入	基金の運用預金利子
繰入金	財政調整基金からの繰入れ
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
諸収入	その他の収入

#### (歳出)

区 分	説 明
議会費	広域連合の議員報酬や議会の運営のための経費
総務費	職員の人件費や広域連合の運営に要する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費等の経費に充てる繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
予備費	不測の支出に備えるための経費

## 2 後期高齢者医療特別会計

### ( 歳 入 )

区 分	説 明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や、被保険者が受けた医療給付の1/12相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の3/12相当の公費負担や、広域連合間の財政調整を目的とした調整交付金等
県支出金	被保険者が受けた医療給付の1/12相当の公費負担等
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療費の発生による影響を緩和するための交付金
財産収入	基金の運用預金利子
繰入金	一般会計、給付準備基金からの繰入金
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
県財政安定化基金 借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	その他の収入

### ( 歳 出 )

区 分	説 明
総務費	後期高齢者医療制度の事務執行に伴う経費
保険給付費	療養給付費、高額療養費、葬祭費等の保険給付のための経費
特別高額医療費 共同事業拠出金	全国の広域連合が負担し、特別高額医療費共同事業交付金の財源となる拠出金
保健事業費	各市町で行う被保険者の健康診査等の保健事業に対する補助金
基金積立金	給付準備基金への積立金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
諸支出金	国庫負担金、県負担金、市町負担金の返還等に要する経費
予備費	不測の支出に備えるための経費

# 平成27年度広域連合の決算の状況

## 1 平成27年度の事業

平成27年度、広域連合では平成26年度に引き続き、被保険者に安定した医療給付を実施していくための各種の事業を行い、制度の円滑かつ効率的な運営に努めました。

各会計の主な支出は次のとおりです。

### ●平成27年度一般会計の主な事業

主な経費としては、後期高齢者医療特別会計の事務費に充てるための事務費繰出金（712,972千円）、派遣職員の給料等負担金（247,024千円）等となっています。

### ●平成27年度後期高齢者医療特別会計の主な事業

主な経費としては、被保険者の医療機関等での受診に対する療養給付費を中心とした保険給付費（375,707,210千円）、市町が行う健康診査事業、歯科健康診査事業、長寿・健康増進事業や糖尿病性腎症患者の重症化予防事業に対する補助（267,983千円）、電算処理システムの安定稼動と適正運用のための広域連合電算処理システム運用管理事業（278,619千円）、レセプト点検や医療費通知、後発医薬品差額通知、重複・頻回受診者訪問指導等の医療費適正化対策事業（148,808千円）等となっています。

## 2 平成27年度一般会計の決算状況

歳入決算額	9億9,852万2,452円
歳出決算額	9億9,852万2,452円
歳入歳出差引額	0円

### (1) 歳入の状況

平成27年度一般会計の財源構成は、構成市町からの負担金が全体の96.1%を占め、次いで年度間の財源の不均衡を調整する財政調整基金等からの繰入金が3.6%となっています。

前年度と比較すると、合計で47,293千円(5.0%)の増となっておりますが、これは主に、構成市町からの負担金が44,992千円(4.9%)増額となったことによるものです。

### (歳入)

(単位:千円)

区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)	全体に 占める 割合	前年度 収入済額 (C)	増減 (D=B-C)	増減率 (D/C)
分担金及び負担金	959,896	959,896	100.0%	96.1%	914,904	44,992	4.9%
国庫支出金	1	1,610	161,000.0%	0.2%	0	1,610	皆増
財産収入	341	338	99.1%	0.0%	247	91	36.8%
繰入金	108,697	36,403	33.5%	3.6%	35,673	730	2.0%
繰越金	1	0	0.0%	0.0%	107	△107	皆減
諸収入	216	275	127.3%	0.0%	298	△23	△7.7%
合 計	1,069,152	998,522	93.4%	100.0%	951,229	47,293	5.0%

(注) 端数処理の都合で全体に占める割合の合計が100.0%にならない場合があります。



## (2) 歳出の状況

平成27年度の歳出の状況を行政目的別に見ると、特別会計事務費繰出金等の民生費が71.4%を占め、次いで広域連合事務局の運営経費である総務費が全体の28.5%となっています。

前年度と比較すると、特別会計事務費繰出金等の民生費45,481千円(6.8%)の増を中心に、合計で47,293千円(5.0%)の増となりました。

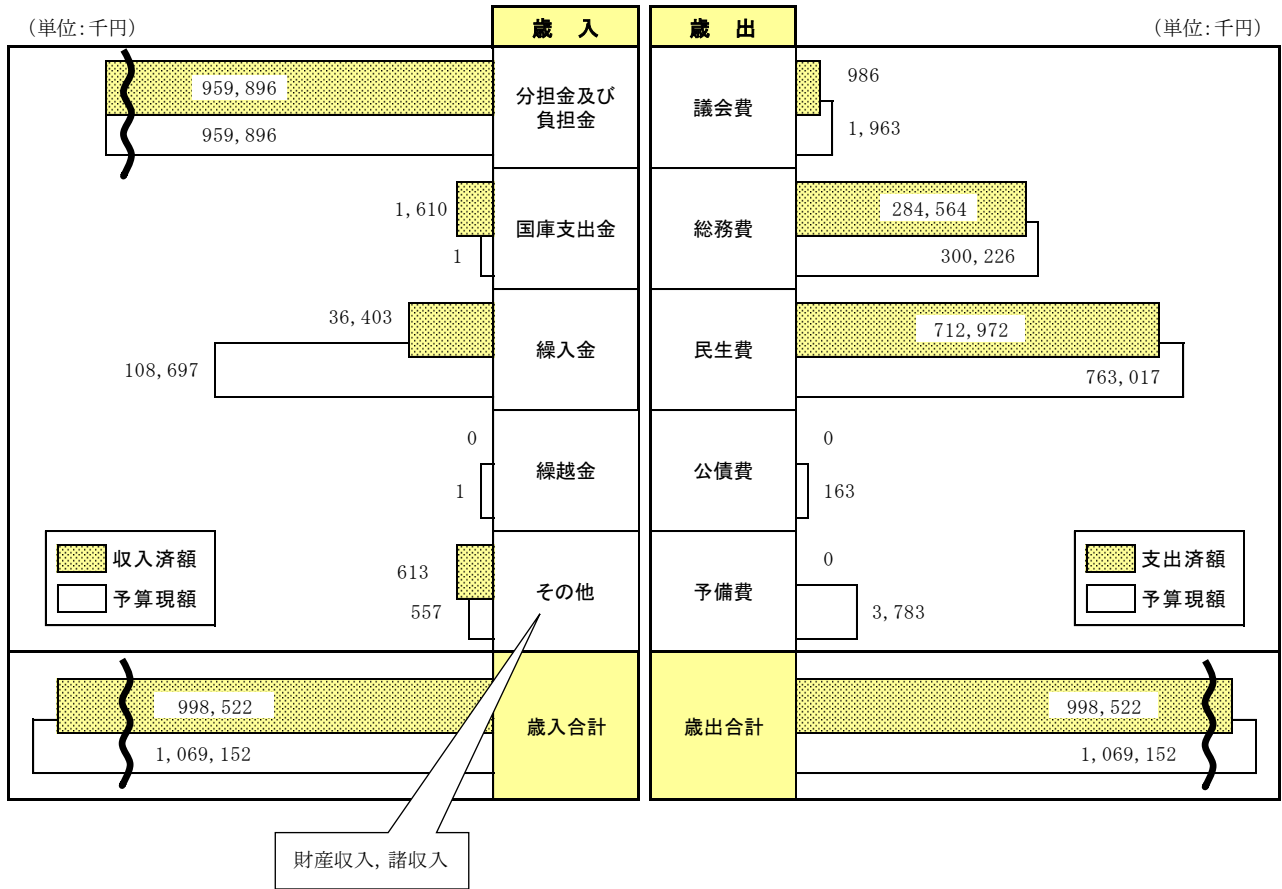
### (歳出)

(単位:千円)

区分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)	全体に 占める 割合	前年度 支出済額 (C)	増減 (D=B-C)	増減率 (D/C)
議会費	1,963	986	50.2%	0.1%	991	△5	△0.5%
総務費	300,226	284,564	94.8%	28.5%	282,747	1,817	0.6%
民生費	763,017	712,972	93.4%	71.4%	667,491	45,481	6.8%
公債費	163	0	0.0%	0.0%	0	0	—
予備費	3,783	0	0.0%	0.0%	0	0	—
合計	1,069,152	998,522	93.4%	100.0%	951,229	47,293	5.0%

(注) 端数処理の都合で全体に占める割合の合計が100.0%にならない場合があります。

グラフ「平成27年度一般会計歳入歳出決算の状況」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

### 3 平成27年度後期高齢者医療特別会計の決算状況

歳入決算額	3,831億4,145万6,588円
歳出決算額	3,792億5,862万6,442円
歳入歳出差引額	38億8,283万146円

この差引額は、平成27年度の剰余金として平成28年度に繰り越し、国庫補助金等の返還金の財源に充てます。

#### (1) 歳入の状況

平成27年度後期高齢者医療特別会計の財源構成は、現役世代からの支援金である支払基金交付金が全体の40.8%を占め、次いで国庫支出金が34.6%、市町支出金が15.8%、県支出金が8.0%となっています。

#### (歳入)

(単位:千円)

区分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)	全体に 占める 割合	前年度 収入済額 (C)	増減 (D=B-C)	増減率 (D/C)
市町支出金	64,257,083	60,407,083	94.0%	15.8%	59,186,183	1,220,900	2.1%
市町保険料等負担金※	(32,797,509)	(30,863,762)	(94.1%)	(8.1%)	(30,760,689)	(103,073)	(0.3%)
国庫支出金	133,137,571	132,694,836	99.7%	34.6%	123,636,560	9,058,276	7.3%
県支出金	33,152,452	30,624,948	92.4%	8.0%	30,987,285	△362,337	△1.2%
支払基金交付金	163,647,871	156,396,985	95.6%	40.8%	151,489,051	4,907,934	3.2%
特別高額医療費 共同事業交付金	58,623	65,424	111.6%	0.0%	60,648	4,776	7.9%
財産収入	5,736	5,735	100.0%	0.0%	4,950	785	15.9%
繰入金	4,905,229	998,860	20.4%	0.3%	2,628,010	△1,629,150	△62.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%	0.0%	0	0	—
諸収入	494,436	430,299	87.0%	0.1%	653,950	△223,651	△34.2%
繰越金	1,517,286	1,517,287	100.0%	0.4%	6,891,900	△5,374,613	△78.0%
合計	401,176,288	383,141,457	95.5%	100.0%	375,538,537	7,602,920	2.0%

※市町保険料等負担金:市町支出金のうち保険料等についての再掲

(注) 端数処理の都合で全体に占める割合の合計が100.0%にならない場合があります。

## (2) 歳出の状況

平成27年度の歳出の状況を行政目的別に見ると、被保険者の医療機関等での受診に対する療養給付費を中心とした保険給付費が全体の99.1%と歳出総額のほとんどを占め、次いで平成26年度交付分の国庫支出金返還金を中心とした諸支出金が0.4%となっています。

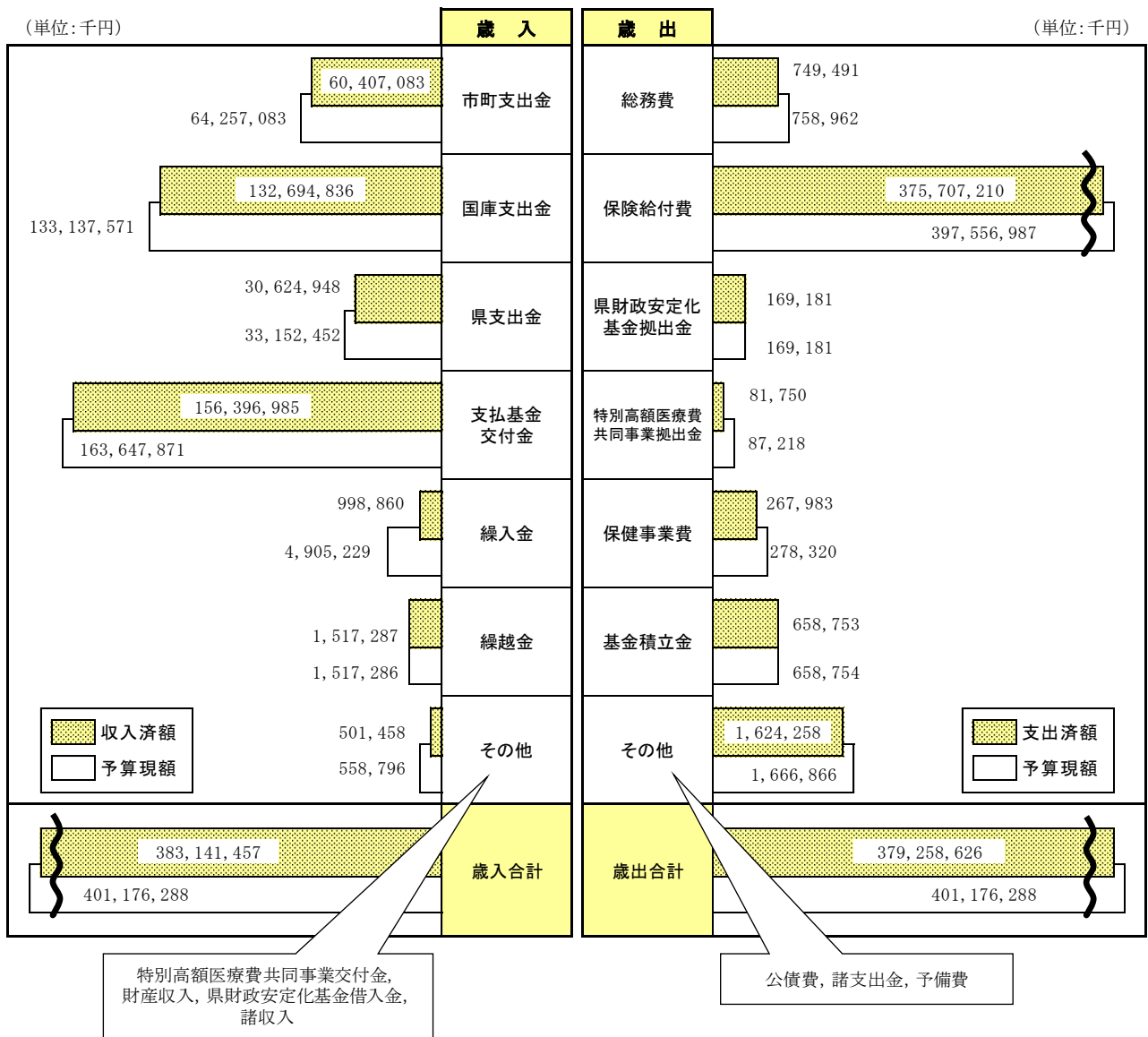
### (歳出)

(単位:千円)

区分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)	全体に 占める 割合	前年度 支出済額 (C)	増減 (D=B-C)	増減率 (D/C)
総務費	758,962	749,491	98.8%	0.2%	701,668	47,823	6.8%
保険給付費	397,556,987	375,707,210	94.5%	99.1%	362,737,203	12,970,007	3.6%
県財政安定化 基金拠出金	169,181	169,181	100.0%	0.0%	169,182	△1	△0.0%
特別高額医療費 共同事業拠出金	87,218	81,750	93.7%	0.0%	78,603	3,147	4.0%
保健事業費	278,320	267,983	96.3%	0.1%	234,932	33,051	14.1%
基金積立金	658,754	658,753	100.0%	0.2%	4,330,788	△3,672,035	△84.8%
公債費	3,247	0	0.0%	0.0%	0	0	—
諸支出金	1,638,619	1,624,258	99.1%	0.4%	5,768,874	△4,144,616	△71.8%
予備費	25,000	0	0.0%	0.0%	0	0	—
合計	401,176,288	379,258,626	94.5%	100.0%	374,021,250	5,237,376	1.4%

(注) 端数処理の都合で全体に占める割合の合計が100.0%にならない場合があります。

グラフ「平成27年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の状況」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。